

課題別研修 in 東京 9月22日(土) 23日(日) 昭和女子大学(東京都)

ソーシャルワーク研修2012

～知識や技術を高めよう～

テーマ1 「医療」と「地域」の有機的な連携とは？

～「医療」と「地域」、それぞれの精神保健福祉士の価値・倫理を考える～

テーマ2 認知症の人の支援に関わる精神保健福祉士～退院支援・地域連携パスを活用して～

テーマ3 相談面接技法を学ぶ～かかわりのはじまりから、その後の面接場面まで～

「法律や制度改正の内容が、よく分からない…」「家族支援に必要な知識や技術、クライアントとの面接に必要な技術って、所属機関や専門領域で異なるの?」「権利擁護の視点に立った実践を積み重ねているのか自信がない…」

そんな疑問や不安と向き合いながら、精神保健福祉士としてクライアントとの支援に携わっている方は少なくないのではないのでしょうか。しかし、新たな知識や技術を得ずに実践を積み重ねていては、クライアントに不利益をもたらすことに繋がるかもしれません。

そんな皆さんのお役に立てるのが、『ソーシャルワーク研修2012』です。

今年度の『ソーシャルワーク研修2012』では、精神科医療機関に勤務する精神保健福祉士と地域の障害福祉サービス事業所や相談支援事業所等に勤務する精神保健福祉士が権利擁護、家族支援、新たな法制度、そして高齢精神障害者の支援について共に学び、これまでの実践を互いに理解する機会といたしました。また、認知症の方の支援や面接技法を学べる機会も設けております。お好きなコースを選択してご参加ください。

精神保健福祉士をめざす学生さんの受講も大歓迎! 全国からお集まりのソーシャルワーカーの皆さんとの情報交換をしながら、勉強の秋のひと時を一緒に過ごしませんか? たくさんのご参加を心よりお待ちしております。

●定員 (先着順。定員になり次第、締切。)

テーマ1 100名

(医療機関勤務の方、地域生活支援に関わる方各50名)

テーマ2、3 各50名

●費用 構成員 1日につき: 5,000円

非構成員 1日につき: 7,500円

学生 1日につき: 3,000円

※学生のうち「学生会員」は1日につき1,000円

※テーマ1は2日間のため上記費用の倍になります

懇親会費(9/22): 5,000円(オプション)

★懇親会は、ご希望によりお申込みください。

★本研修ではお弁当のご用意はございません。

●対象 次のいずれかに該当する方。

1. 本協会構成員(2012年度までの会費を既納)
2. ソーシャルワーカー(非構成員)
3. 精神保健福祉士をめざす学生

●お申込方法

1. 「受講申込書」を個人ごとに本協会までFAXしてく

ださい(原本保管のこと)。

2. 研修に係る費用は、参加証と共に送付する払込書にて所定の期限までにご送金ください。

3. 「申込み」締め切り **8月19日(日) 必着**

4. 参加証等発送日 **8月27日(月)**

●変更・参加取消

1. 変更、取り消しのご連絡は、各自保管の申込書(原本)を訂正のうえ、改めてFAXしてください。
2. 原則として参加証送付後の参加取り消し及び参加費のご返金はできません。ただし、参加費納付後の取り消しの場合は、研修終了後に当日資料を送付します。

●その他

1. 参加者名簿を作成します。名簿には参加者全員のお名前を掲載いたしますが、勤務先名・勤務先所在地・TEL・FAXの掲載の可否は申込書にてお知らせください。
2. 宿泊のご用意はありません。
3. 災害保険等は各自ご加入ください。

テーマ1 「医療」と「地域」の有機的な連携とは？ ～「医療」と「地域」、それぞれの精神保健福祉士の価値・倫理を考える～

私たち精神保健福祉士は、所属機関に関係なく共通の価値・倫理や技術を有して日々現場で実践を展開しているはずですが、今回はあえて「医療」と「地域」それぞれに所属する精神保健福祉士の価値・倫理を意識し合える研修の内容にしたいと思います。「医療」は「地域」のことを、「地域」は「医療」のことをより知り合える機会にし、クライアントの利益を優先した有機的な連携の在り方について考えを深め、日々の実践に反映させていきたいと思っています。

全体で定員 100 名の研修です。
*初日の演習 1、2 は医療と地域で分かれて行きます。

9月22日(土)		9月23日(日)	
10:15	開講式・オリエンテーション(受付開始 9:45～)	09:30	講義3「精神保健福祉法とその関連福祉法の流れ」 【選択制】☆(80分)
10:30	講義1「権利擁護について考える ～身近に潜む権利侵害～」(90分) 講師：夏目宏明(社会福祉法人ウエルフェアコスモス 地域密着型介護老人福祉施設 コスモス苑)		①「医療機関」の精神保健福祉士に知ってほしい「地域」との連携と法制度のポイント 講師：元井昭紀(南空知地域生活支援センターりら)
12:00	昼休み・移動(60分)		②「地域」の精神保健福祉士に知ってほしい「医療領域」の法制度と支援のポイント 講師：岩尾 貴(石川県障害保健福祉課)
13:00	演習1★(60分)	10:50	休憩・移動(15分)
14:00	休憩・移動(15分)	11:05	講義4「高齢精神障害者へのかかわりとその課題」 講師：柏木一恵(浅香山病院)(60分)
14:15	講義2「家族の苦悩 ～精神保健福祉士にできる家族支援～(仮)」 講師：伊藤千尋(淑徳大学)(90分)	12:05	昼休み・移動(60分)
15:45	休憩・移動(15分)	13:05	演習3(180分)※高齢精神障害者支援の事例
16:00	演習2★(60分)	16:05	閉講式(～16:30)
17:00	翌日のオリエンテーション(～17:30)〈懇親会予定〉		

☆講義3は選択制です。医療機関勤務の方は①、地域(医療機関以外)勤務の方は②をお薦めします。

テーマ2 認知症の人の支援に関わる精神保健福祉士～退院支援・地域連携パスを活用して～

精神科に入院している認知症の人を新たな「社会的入院」としないためには、精神科病院と地域の支援機関が連携して、退院に向けた支援を行い、本人が地域で望む暮らしを実現するための支援体制を整えることが必要です。昨年度、本協会が開発した「退院支援・地域連携パス」を活用して、日ごろのかかわりを点検し、支援のあり方や精神科病院と地域の支援機関の連携について、考える機会としたいと思います。

9月22日(土)		9月23日(日)	
09:30	開講式・オリエンテーション(受付開始 9:15～)	13:00	講義：「退院支援・地域連携パス」の活用方法について(60分) 講師：三溝園子(昭和大学附属鳥山病院) 東 裕紀
09:40	講義・演習： 認知症の人の理解と生活の捉え方(140分) 講師：東 裕紀(社会福祉法人鶴寿会 サンライフたきの里)	14:00	休憩(10分)
12:00	昼休み(60分)	14:10	演習：精神科病院と地域の支援機関との連携について～「退院支援・地域連携パス」を活用して～(140分)
		16:30	閉講式(～16:45)〈懇親会予定〉

テーマ3 相談面接技法を学ぶ～かかわりのはじまりから、その後の面接場面まで～

「面接に必要な技術って？」と日々の業務の中で不安になることはありませんか？「面接」は相談関係の中ではなくてはならず、その技術は研鑽を続けていく必要があることです。本研修では、出会い・かかわりのはじまりの場面であるインテークから、その後の面接が継続していく流れの中で、専門的力量を持って相談に応じるための基本的な視点と技術を、講義だけではなく、演習の時間で体験することにより学びます。

9月23日(日)		9月23日(日)	
10:00	開講式・オリエンテーション(受付開始 9:45～)	14:30	講義2 個別面接技法 ～面接の基本・具体的なスキルを学ぶ～(60分)
10:15	講義1 個別面接技法～インテークに関連して～(105分)	15:30	休憩(10分)
12:00	昼休み(60分)	15:40	演習2 面接の基本と具体的なスキルの習得(60分)
13:00	演習1 インテークから主訴を引き出すかかわりへ(75分)	16:40	講評(10分)
14:15	休憩(15分)	16:50	閉講式(～17:00)

※全テーマともにプログラム内容及び講師は、変更となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

※再送の場合はいずれかに○をつけて送信してください（追加・変更・取消）



社）日本精神保健福祉士協会「ソーシャルワーク研修2012」係

FAX. 03-5366-2993

2012年 月 日発行

→ **まず記入**

【必須】 参加希望のテーマに☑してください

テーマ1 連携 (9/22、23) テーマ2 認知症支援 (9/22) テーマ3 相談面接技法 (9/23)

※テーマ1を選んだ方に、次の2点をお尋ねします。

1. 貴方の所属種別を選択してください
 医療機関 地域（医療機関以外）
演習1、2はこの選択により、研修センターで振り分けさせていただきます

2. 講義3「法制度」の希望講義を選択してください
①地域の法制度 ②医療領域の法制度
（医療機関勤務の方は①、地域生活支援に関わる方は②をお薦め）

【留意点】 テーマ1は2日間研修、テーマ2と3は1日研修です。

→ **次に記入**

氏名	ふりがな	性別	男・女	年齢	歳	必須 日中必ず連絡がとれる電話番号
<input type="checkbox"/> 構成員	1日	5,000円	必須 会員番号 () 2012年度会費： <input type="checkbox"/> 納入済 or <input type="checkbox"/> 納入予定(月 日) ※未納の方は至急ご納入ください。 <input type="checkbox"/> 東日本大震災被災により年会費免除	次の要件に該当する方は☑して「い」へお進みください。 該当しない方は「あ」にお進みください。 <input type="checkbox"/> 参加証送付先が「PSW通信」送付先と同じで、勤務先は本協会に登録済（変更無）		
	2日間	10,000円				
<input type="checkbox"/> 非構成員	1日	7,500円				
	2日間	15,000円				
<input type="checkbox"/> 精神保健福祉士をめざす学生 <small>（社会人・精神保健福祉士登録者除く）</small>	1日	3,000円	「あ」にお進みください。			
	2日間	6,000円				
<input type="checkbox"/> 学生会員	1日	1,000円				
	2日間	2,000円				

→ **該当する方は記入**

あ

参加証送付先（ご希望に☑してください） 所属先 ・ 自宅

所属先機関名 ※参加者名簿掲載などに使うため正式名称を記入ください。

所属先所在地（〒 — ）※郵便番号は必ずご記入ください。
都道 府県

TEL FAX 携帯番号

自宅現住所（〒 — ）※ご自宅を参加証等の送付先としない方は記入不要。
都道 府県

→ **全員記入**

い

オプション 9月22日開催の懇親会（5,000円）に「参加を希望される方」は、☑してください 参加します

その他 参加者名簿へのご所属名、ご所属の所在地の掲載を「希望しない方」は☑してください 演習班分けの参考として伺います
掲載しません PSWとしての経験年数（ 年）

事務局への連絡事項（手話通訳等、情報保障をご希望の方は本欄にご記入ください。手配の関係からお早目にお申込みいただければ幸いです。）

<個人情報の取り扱い> 本協会の個人情報保護方針および個人情報の保護に関する規程に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。本研修申し込みにおいて得た個人情報は、本研修実施に伴う書類発送、研修運営や研修評価に伴う調査に用い、この利用目的の範囲を超えて取り扱うことはありません。この範囲を超えて利用する場合は、本人の同意を得た上で行います。

※ 事務局記入欄（以下は記入しないでください）

受付確認	2012年 月 日 / 2012年度までの会費納入状況	納入済 ・ 未納 ()
受講の可否	可 ・ 不可	/ 受講決定通知の発送 月 日発送
入金確認	2012年 月 日 / 受講番号 第 番 / 修了証書番号 第 号	
備考欄		受付印 完了印*